



<インドネシア・リサーチレポート>

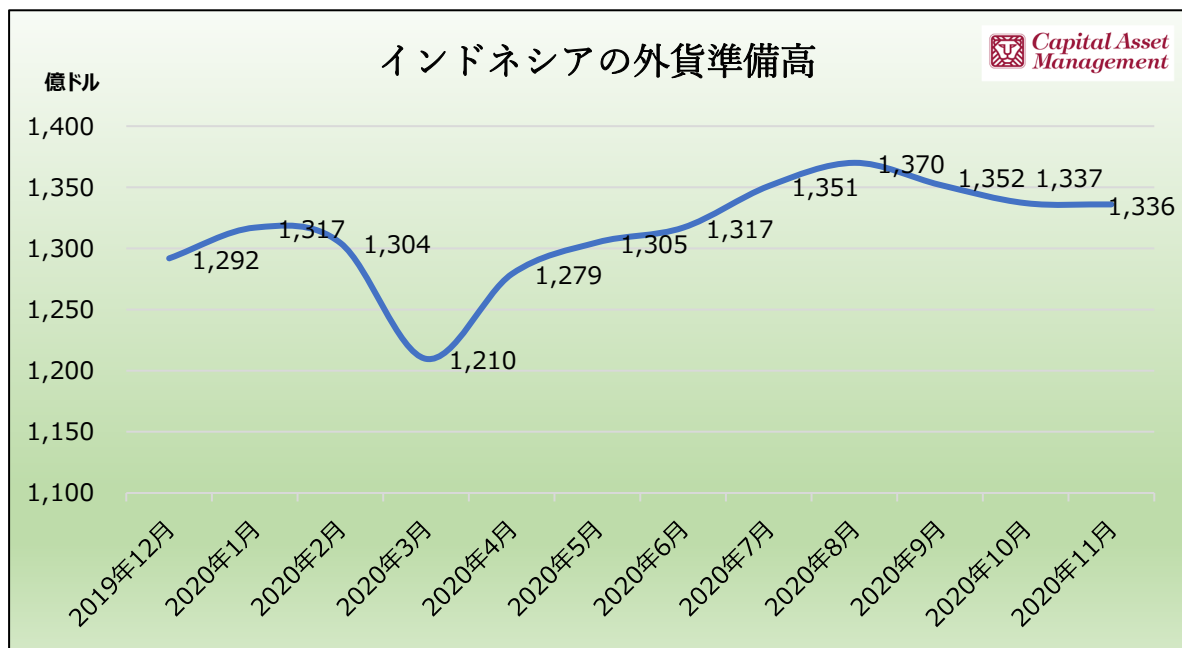
情報提供用資料

2020年12月8日

インドネシアの11月末の外貨準備高 前月比ほぼ変わらずの1,336億ドル

インドネシア中央銀行の7日の発表によると、2020年11月末の外貨準備高は1,336億ドル(約13.9兆円)で10月末比で0.07%減少。過去最高水準だった8月末以降は3か月連続の減少が続いている。中銀は外貨変動の理由として海外からの借款や外貨建て税込、石油ガス事業収入、政府の外貨建て債務の支払をあげている。

同国外貨準備高は、輸入代金の9.9か月分、輸入代金と対外債務の返済額を合わせた額の9.5か月分に相当する水準となっており、安全性とされる3か月分を上回っている。



出所: インドネシア中央銀行

www.capital-am.co.jp/

以上